

学校だより第10号

令和3年1月8日

新宿区立戸塚第三小学校

校長 立野 文雄



「丑（牛）年」が始まりました 一步一步着実に！

校長 立野 文雄

明けましておめでとうございます。昨年中は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年は「丑年」にあたります。干支の順番が2番目になった理由は、ご存じの方も多いと思いますが、次のような物語があります（諸説あり）。

昔々、神様から「元旦に挨拶に来た12番目までの動物を、順番に1年間その年の大将にしよう。」というお触れが出ました。牛は歩くのが遅いことが分かっているのに、前の晩のまだ暗いうちに出発します。それを見ていたねずみが、牛の背中にちゃんと乗ってやってきて、神様の御殿の門が開いたとたんひょいと飛び降り1番に、牛は2番になったというお話です。

十二支の中で最も動きがゆっくりとした丑の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年とされています。まずは、目の前の自分のやるべきことをこつこつとこなすことが将来の成功につながる、と考えるとよいようです。

以前、恩師から「着々才進、洋々万里」（造語）という言葉いただきました。「一步一步着実に進むことで、未来は大きく広がっていく」ということをおっしゃったのだと思います。

戸三小の子供たちには夢や希望に向かって、この1年を健康に、そして充実した年にしてほしいと願っています。

◇意欲的に取り組んだ「なわ跳び旬間」

2学期の11～12月には、なわ跳び旬間を実施しました。PTAからいただいたスポーツ短なわを使って、短なわ跳びの新しい技に挑戦する子がたくさんいました。跳びやすい短なわなので、次々と新しい技ができる子が増えてきました。

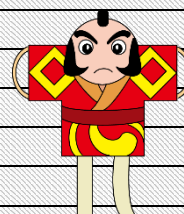
また、1回目の「長なわ大会」を実施しました。どのクラスも事前にしっかりと練習し、本番に臨みました。その真剣さにクラスの連帯感の深まりを感じました。3月に2回目を行う予定です。さらに記録が伸びることを楽しみにしています。

「3学期の教育活動等について（お知らせ）」

年末に一斉メールでお知らせし、ホームページに掲載しましたが、本日、再度お配りします。新型コロナウイルスの感染防止と子供たちの健康・安全に配慮した判断に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。それに加え、区教育長からの「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」及び「緊急事態宣言下における教育活動等について」もお配りしました。ご確認ください。

1月の主な行事予定

1	金	元日
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	冬季休業日終
8	金	始業式 4時間授業 安全指導 給食始
9	土	土曜授業日
10	日	
11	月	成人の日
12	火	新宿区学力定着度調査2～6年 書き初め週間始 放課後学習教室
13	水	5時間授業 身体計測1・2年 航空写真撮影
14	木	身体計測3～6年 避難訓練 ブラインドサッカー体験4年
15	金	まなびの教室始 航空写真撮影予備日 書き初め週間終
16	土	
17	日	
18	月	委員会活動 書き初め展始(児童のみ)
19	火	5時間授業 個人面談①(希望者) 放課後学習教室
20	水	5時間授業 持久走旬間始 個人面談②
21	木	理科実験名人5年
22	金	5時間授業 個人面談③
23	土	土曜授業日 書き初め展終
24	日	
25	月	クラブ活動 クラブ見学3年 学校給食週間始
26	火	理科実験名人4年 放課後学習教室
27	水	
28	木	
29	金	美術鑑賞教室4年 学校給食週間終
30	土	
31	日	



※緊急事態宣言の発令に伴い、行事等を変更する場合があります。ご了承ください。

※1月も引き続き特別時程とします。

将来につながる力を

4年担任

4年生は、いろいろな学習に取り組んでいます。12月は、体育で「プレルボール」を行いました。プレルボールは、背の低いネットをはさみ、ボールを手で打ち付けてつないで相手に返す、テニスとバレーボールを合わせたようなスポーツです。最初は難しかったようですが、だんだんと慣れていき、ルールも子供たちと一緒に考えながら学習を進めました。チームの良さを生かした作戦を考え、白熱したラリーが見られました。

総合的な学習の時間では、神田川ファンクラブの活動に加え、障害者理解についても学んでいます。ポッチャや、アイマスクを付けて歩く体験をきっかけに、パラリンピック競技について調べています。そして、調べたことはパワーポイントでスライドショーを作ってまとめています。作り方を少し説明しただけで、子供たちは黙々と、工夫を凝らしたスライドショーを作っていました。3学期に行う発表が楽しみです。

漢字や計算はもちろん、体育でのチームのよさを生かす力、総合での調べたことをまとめる力など、将来につながる力を大切にしながら、これからも指導をしていきます。

書き初め展

国語担当

今年も書き初め会を行います。書き初めは、日本の年中行事の一つです。本来は1月2日に字の上達を願って行われていたようです。新しい年を迎えての抱負や目標などの思いを込めて、学校でも取り組みたいと思います。

書き初めは書写で学習した内容がたくさんつまっています。とめ、はね、はらいなどの点画の書き方はもちろん、字の中心の取り方、配置など様々なことを考える必要があるため、集中力が養われます。一人一人が字に向き合って、作品を仕上げていきます。

今年度は、1月に校内で書き初め展を行い、児童同士で鑑賞をします。その後、2月下旬～3月上旬に予定している保護者会で学年の作品を掲示する予定です。楽しみにしててください。

【書き初め週間】 1月12日（火）～15日（金）

※学年ごとに日にちをお知らせします。

※体育館や教室で書きます。密を避けるために日にちを多く設定しています。

【書き初め展】

1月18日（月）～23日（土）

※児童のみの鑑賞になります。



感染症予防について

養護教諭

新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザの流行も懸念される季節になりました。学校では、手洗いの呼び掛け、マスクの着用、校内の換気や消毒などの感染症対策を続けています。

今後も一人一人が「こまめに手を洗う」「マスクを正しく着用する」「密を避ける」などの基本的な感染症対策を行って生活していくことが必要です。

また、ストレスや不安を感じていると、私たちに備わっている病気と闘う力（免疫力）が弱くなってしまいます。ふだんから十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心掛け、適度に運動して体力を付けるなど、免疫力を高めておくことが大切です。

さらに、今年はマスクの着用により喉の渇きを感じにくくなっているため、「冬の脱水」にも注意が必要です。「暖房の効いた室内にいたら、頭が痛くなった」「最近、食欲がなく体がだるい」「激しい運動をしていないのに筋肉痛になった」などの症状が出たら、「脱水」が疑われる場合があります。喉が渇いていなくても、こまめに水分を取ることが大切です。

ご家庭でも引き続き、感染症対策にご留意いただき、ご家族の健康観察や検温、風邪症状等の体調不良がみられる場合の登校の自粛等にご協力をお願いします。

おいしい給食を目指して

栄養士

寒さが厳しくなり、朝布団から出るのが大変な季節になりました。給食室では、朝早くから給食作りが始まります。子供たちが登校する時間には、丁寧にとった出汁やスープのよい香りが給食室からしてきます。午前中、子供たちが一生懸命に勉強に取り組んでいる間、給食室では着々と調理が進められ、愛情をたっぷり注がれた給食が作られています。

給食は、明治22年に山形県で児童の栄養を補うために実施したのが始まりと言われています。現代の食生活は豊かになり、栄養不足とは無縁のようですが、カルシウムや鉄分、食物繊維など日頃不足しがちな栄養は意外とあります。給食ではそれらを補うためにたっぷりと野菜を使い、大豆などの豆も取り入れていきます。

現在の給食は、子供たちの成長に見合った栄養を確保するだけではありません。心身の健康増進を図り、正しい食事のあり方やマナー、社会性を学ぶものとして位置付けられています。それらに加えて、子供たちにとっては学校生活の中の楽しみの一つになってくれているといいなと思っています。子供たちが楽しい雰囲気の中で給食をおいしく食べてもらえるよう、これからも給食室一同力を合わせてがんばります。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、お子様のことで不安などありましたら、学校にご連絡ください。